

## ■鎌田記念ホール[ボルバル]

(かまたきんねーほーる ぼるばる)

地域を豊かにするための  
先人の心意気に感動

近世初期、茂庭氏の手で始まった品井沼の干拓。幾多の水害と闘いながら沼地の水田化を進めた。近代には無報酬で地域のために尽力した「わらじ村長」鎌田三之助翁の功績が大きい。鎌田記念ホール内「草鞋村長 鎌田三之助展示室」では、その歴史が学べる。

■場所／大崎市鹿島台木間塚字福芦335-1  
■電話／0229-56-6311 ■開館時間／9:00～21:00(展示室は～17:00) ■休／月曜(祝日の場合は翌平日)、12月29日～1月3日 ■入館料／大人200円、高校生以下100円(20人以上は割引あり)



## ■和風レストラン おやじ(おやじ)

常連が足しげく通う食事処

名物は「わらじ村長」にちなんだ「わらじメンチカチ定食」(1,300円)。山芋入りのふんわりとしたメンチカツをジュシーに揚げるのは、熟練の成せる技。魚がおいしい店としてもひと気に人気。

■場所／大崎市鹿島台平渡字敷44-55  
■電話／0229-56-3901 ■営業時間／11:00～13:30、17:00～21:00 ■休／火曜



## ■鎌田三之助翁尊像

(かまたさんのすけおうぞんぞう)

鹿島台を見守る  
「わらじ村長」

親子三代で品井沼干拓事業を遂行した鎌田三之助翁は、村長になっても殖産振興・地方自治振興を進め、無報酬とわらじ履きで貧しい村の再建を誓った。わらじ村長の像は鹿島台小学校入口に建てられている。

■場所／大崎市鹿島台平渡字上戸11-1



## ■ふく福そばいち(ふくふくそばいち)

名物天丼とおいしいそばの  
コラボレーション

ゴボウのかき揚げと2本のえび天をわらじに見立てた「わらじえび天丼」(1,490円)がおすすめ。衣に全粒粉を加えた揚げたてサクサクの天ぷらは、井からはみ出すほどのボリューム!

■場所／大崎市鹿島台平渡字銭神168-1  
■電話／0229-56-3705 ■営業時間／11:00～16:00 ■休／第1・3火曜



## ■互市(たがいち)

鹿島台の自慢!

明治43年(1910年)、「わらじ村長」と鎌田三之助翁が村民の福利を圖ろうと始めた「鹿島台互市」。100年以上続き、春と秋の年2回開催されている市は、今では植木や農産物など250を超える露店が並ぶ東北最大の互市として広く知られている。

■鹿島台互市(春)  
■開催日／毎年4月10日～12日  
■時間／9:00～16:00  
■会場／鹿島台昭和通り  
(JR鹿島台駅～大崎市鹿島台総合支所)  
■電話／0229-56-5520(鹿島台互市運営委員会)

■鹿島台互市(秋)  
■開催日／毎年11月10日～12日  
■時間／9:00～16:00  
■会場／鹿島台昭和通り  
(JR鹿島台駅～大崎市鹿島台総合支所)  
■電話／0229-56-5520(鹿島台互市運営委員会)

大崎市  
エリアガイド



鹿島台  
エリア

KASHIMADAI  
AREA

大崎市南の玄関口で、治水事業に尽力した「わらじ村長」と鎌田三之助翁の功績が語り継がれて、東北最大の「互市」の開催地としても有名。